

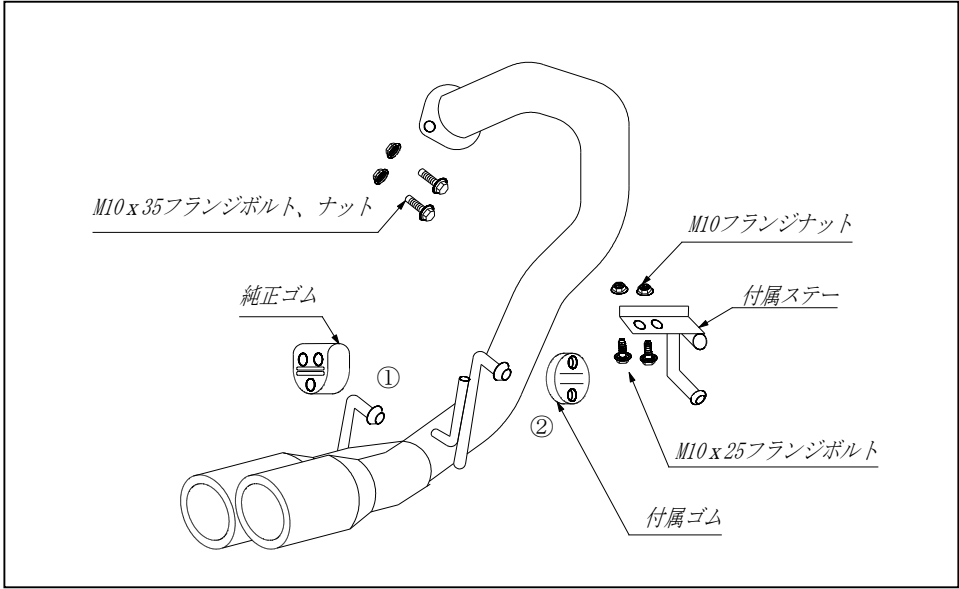
保安基準適合品

製品名称	製品番号	車 名	車 両 型 式	年 式	エンジン型式	構成部品及び付属品リスト
SP TF500	SP2029-N	ランドクルーザー250	3DA-GDJ250W	2024/4～	1GD-FTV	

品 名	数 量
本体(A)	1
	1
本取扱説明書	1
M10X35 フランジボルト	2
M10 フランジナット	4
M10X25 フランジボルト	2

付属ステー	1
付属ゴム(002)	1

最低必要工具		
メガネレンチ	14mm	12mm
ソケットレンチ	14mm	12mm
トルクレンチ		



付属ステー装着画像

組 付 作 業 手 順

警告！

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。
【(1)ご使用の前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。
※装着作業は必ず2名以上で行なってください。
※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1.「本体(A)の仮組付け」

本体の取付けブラケット①を純正ゴムに差込み、純正センターマフラーとのガスケットを再使用し付属のM10X35フランジボルト、ナットにて仮締めします。

2.「付属ステー装着」

車両後方のフレームの穴を利用し、付属ステーを付属M10X25フランジボルト、ナットにて締結します。
次に、付属ブラケットに付属ゴムを差し込んで下さい。
本体の取付ブラケット②を付属ゴムに差込み、本体との位置を確認しながらステー位置を調整します。

3.「全体の本組み付け」

本体及び出口の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けてください。
(締め付けトルク400～500Kgf.cm)
テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合がある場合は最初から締め直してください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーの場合熱で溶けたりします。

4.「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直してください。
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》
以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い！

装着後200～300km走行した後もう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。
2024/11/29作成